

株式会社 ムトウユニパック 野木工場

工場竣工 1962年4月 (会社設立 1949年3月1日)

所在地 栃木県下都賀郡野木町友沼 4815

従業員数 62名 (全社 380名)

主な事業内容

当社は創業 67 年、野木工場で封筒（紙製品）を生産して 54 年になります。地元の方々を中心とした従業員構成で、1 か月約 1,000 万枚の封筒を出荷しております。

封筒も、ポチ袋の様な小さいサイズから A3 サイズを入れる大きなサイズ、窓付き・糊付き封筒など、お客様の要望にお応えして様々な製品を製造販売しております。

封筒は生活に密接な製品ですが、つい見過ごされてしまいがちな製品でもあります。ご家庭のポストを開けた時に、配達された封筒の中にはムトウユニパックで製造した封筒が間違いなく入っていると思います。この封筒はムトウユニパックで製造した封筒かな？などと思って頂けたら幸いです。



《社員のひとつこと》

昭和 37 年に工場が完成した頃は、野木駅がなくバスで通勤していた人がいたと聞いています。今では色々な環境も整い、住みやすい町になっています。これからも、野木町の歴史と一緒に発展できるように取り組んで行きたいと思えます。

(生産二課 浅見 嘉昭)



ご存知ですか？
障害者差別解消法

(第4回)

「障がい」といってもそれぞれ違いがあり、障がいの程度にも差があります。またいくつかの障がいを持っている人もいます。そのため、障がいのある人「一人ひとり」に対する合理的配慮は違ってきます。

障がい者ごとの合理的配慮

～聴覚障がい編～

聴覚障がいは聞こえにくい、まったく聞こえないなど、聴覚に何らかの障がいが生じている状態です。聞こえ方はさまざまで、補聴器や人口内耳などを装着している人もいます。

○聴覚障がいの人が困っていたら…

聴覚障がいは外見ではわかりにくく、周囲の人に気づかれにくい障がいです。

音で情報を得ることが難しいため、「困っているのかも…」と思ったら、筆談などで情報を伝えてください。

また、聞こえを助ける補聴器や人口内耳をしていると、大きすぎる声は聴き取りにくくなるため、対面で、普通の大きさではつきりと話しかけてください。

○聴覚障がいのある人とのコミュニケーション手段

聴覚に障がいがある人とのコミュニケーション手段には、次のようなものがあります。どのような方法をとればよいのか、本人に確認することが大切です。

- ・筆談(互いに文字を書く)
- ・手話(手や指、表情の動きで単語や文字を表す)
- ・読話(口話。相手の口の動きで言葉を読み取る)
- ・要約筆記(話の要点をまとめて、パソコンや手書きで文字にして伝える)
- ・スマートフォンやタブレットなどの電子機器の活用

問 栃木県保健福祉部障害福祉課

☎ 028(623)3490

☎ 028(623)3052

町民生活部健康福祉課

☎ (57)4196

☎ (57)4193